

令和5年度 氷見市教育総合センターだより 第5報

令和5年度全国学力・学習状況調査の結果分析より

令和5年度全国学力・学習状況調査結果の分析に基づき、各学校では、授業改善や学習習慣づくりの見直し等に取り組んでいただいています。ここでは、本市の結果及び実態についてお知らせします。

【教科に関する調査の結果より（平均正答率）】

小学6年	氷見市	全国	富山県
国語	70	67	69
算数	65	63	65

中学3年	氷見市	全国	富山県
国語	68	70	71
数学	49	51	54
英語	45	46	46

小学校6年生は、国語、算数の平均正答率が全国を上回り、中学3年生は、国語、数学、英語の平均正答率が全国を下回りました。小、中学校共に、全教科において記述式の問題に課題がみられました。

【児童生徒質問紙調査の結果より（全国・県平均と比較して）】

◎小学校では、「友達関係に満足している」「先生は、間違えたところや、理解していないところを分かるまで教えてくれる」と答えた児童の割合、中学校では、「自分によいところがある」「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる」「学校へ行くのは楽しい」「友達関係に満足している」と答えた生徒の割合が、全国・県平均を上回りました。自己存在感や充実感を感じている児童生徒が多いです。学校生活では、共感的な人間関係を育み、自己実現を図ることができるよう、更に児童生徒理解を深め、指導を充実させていくことが大切です。

▽「前学年までに受けた授業で、コンピュータ等のICT機器を週1回以上使用した」「学校の授業時間以外に、普段、1日当たり1時間（小学校）、2時間（中学校）以上勉強をしている」と答えた児童生徒の割合は、全国・県平均を下回りました。ICTの効果的な活用、家庭学習の充実について、今後も対策を講じ、学ぶ意欲を高める指導の工夫が必要です。

【参考】①学力向上推進チームのHP（様々なコンテンツが掲載）

②各校の課題に基づいた具体的実践策➡小中共通>教育総合センター>05-学力向上関係>R5全国学テ活用ワークシート（学校より提出）

「令和のとやま型教育推進事業」研究発表会の開催

11月10日(金):窪小・11月13日(月):西條中・11月17日(金):宮田小

令和4・5年度の2か年にわたり、氷見市から「令和のとやま型教育推進事業」の研究校に指定された西條中学校区の小・中学校の3校が、研究発表会を開催しました。氷見市では、研究課題を「主体的・対話的に学びを深める児童生徒の育成」とし、実践研究テーマを「問題発見・解決型学習」と「ICT教育」に設定して、研究を推進しています。

研究校では、研究課題の解明に向けて、児童生徒が、共に高め合いながら、見通しをもって問題を追究していく学習活動の在り方について取組を進めています。また、個や学級集団が学びを深めるための基盤として、対話の手法を用いた授業づくりや学級づくりに取り組むとともに、ICTを日常的に活用した授業づくりにも取り組んでいます。

研究発表会では、研究校の課題や実態に応じて、創意工夫を凝らして積み重ねてきた研究実践とともに、小中連携として情報交換をしながら、研究を進めている成果について、公開授業や研究協議を通じて発表しました。

研究発表会の講師 金沢学院大学教育学部 教授 多田 孝志 先生からは、学びを深める対話型の授業の在り方等について指導講話をしていただき、多くの学びを得ることができました。



<窪小の授業場面>



<西條中の授業場面>



<宮田小の授業場面>

令和5年度「ひみっ子の夢と希望」きらめき推進事業 講演会 11月14日(火):芸文館
 演題 「絶望から世界の舞台へ」
 講師 宮島 徹也 氏 (東京2020パラリンピック男子車いすバスケットボール銀メダリスト)

氷見市では、氷見の教育基本方針の基本理念として、「ふるさと氷見を愛し、次代を担う人づくり」を掲げ、中学校2年生、義務教育学校8年生を対象に、郷土の著名人や一流選手等を招いて講演会を開催しています。



本年度は、パラリンピック男子車いすバスケットボール銀メダリストの宮島徹也氏に講演をしていただきました。



宮島氏は、足の切断という大きな試練を乗り越えて生きてきた自身の姿を力強く語られました。「家族や友達、周りの人々に感謝の気持ちを忘れないこと」「夢中になれる何かを見付け、それを大切にすること」「夢を実現するために努力を積み重ねること」など、生徒にとって、これからの生き方の参考となる言葉をたくさん届けてくださいました。また、パラリンピック選手村の様子を動画で紹介され、生徒は興味深く見入っていました。講演後には、質問した生徒が、実際に銀メダルに触れる場面もあり、会場は笑顔に包まれました。

○夢を叶えるには、「あきらめずに努力すること」「自分自身を信じること」が大切だと学びました。これからは、苦手なことにも挑戦しつつ、友達との時間、家族との時間、先生方との時間等、1日1日を大切にしていきたいと思いました。(生徒の感想より一部抜粋)

氷見市民としての自覚をもつ！ー1/2成人式ー「博物館、図書館等、公共施設の見学」



<博物館>

氷見市では、10歳という節目を迎える4年生が、公共の施設を見学したり、話を聞いたりする中で、社会参画に向けての自覚をもつことをねらいとして、毎年「1/2成人式」を行っています。

博物館では、昔のくらしや昔から大切にされているもの等を知り、ふるさと氷見への理解を深め、氷見のよさを改めて感じ取っていました。

また、図書館では、自分で図書カードを作る、読書や勉強している人のことを考え、静かに過ごすなど、公共のマナーやルールを学びました。これらの活動を通して、氷見市民としての自覚を深めてほしいと願っています。



<図書館>

ICTを活用した授業づくり研修会 9月29日(金):西の杜・11月28日(火):湖南小
 指導助言:富山大学大学院教職実践開発研究科 教授 長谷川 春生 先生

【西の杜学園】6年総合的な学習の時間「ふるさと・文化・歴史・人を未来につなげる ~ぼくたちわたしたちができること~」 授業者:小松 佳太 教諭

- 学習の様子
- 各グループでアイディアシートを基に、地域の魅力を引き立てるための「自然を照らす人感ライト」や「黒板アートに投票できるカウンター」等をプログラミングで作成していました。

【湖南小学校】1年算数科「たしざんかな?ひきざんかな?」 授業者:十二 美緒 教諭

- 学習の様子
- 自分で考えた「たし算とひき算」の混じった文章題を、プログラミングを活用して動画で再現していました。また、友達から助言をもらったり、友達の作品からヒントを得たりして、イメージに合ったプログラムになるよう、工夫していました。

≪指導助言≫

- 児童は端末操作に習熟しており、端末がスムーズに使われている。
- プログラミングを作成する場面では、児童同士が直接交流する姿が見られ、端末だけではなく、様々な関わりの中で学ぶことができている。

<協議会>

- 参加者が Teams の Whiteboard を使ってグループ協議を行い、全体協議で意見を共有しました。
- 各校の取組について、情報交換を行いました。

氷見市ネット対策フォローアップ事業 「学校ネットルールづくり講演会」

11月9日(木):西の杜学園

講師：ソーシャルメディア研究会 チーフ技術指導員 竹内 義博 先生

児童生徒のネットトラブルの防止を目的とした「学校ネットルールづくり講演会」を西の杜学園で実施しました。

○前期課程（4～6年生）

4～6年生 26名が参加し、講師の竹内先生から「正しく怖がり、賢く使う」というネットとの上手な付き合い方等を学びました。また、LINE等でのトラブルのほとんどは、誤解から始まっていることから、誰かが聞き返す（助ける）ことによって回避できることも教えていただきました。メモを取りながら、熱心に耳を傾ける児童の姿が多く見られました。



○後期課程（7、8年生）



7、8年生 39名が参加しました。竹内先生から動画や実際にあった事例の紹介等をしていただき、ネット利用の危険性について理解を深めました。また、数年前には、絵空事だと思われていたことが、現在では、ほとんどが実現されたり、実現に近付いたりしていることを知ることで、自分自身のネット利用について見つめ直すきっかけとなり、ネットを賢く使っていこうという意識が高まりました。

A L T への指導助言

講師 外国語活動推進アドバイザー 稲積 玲子 先生

氷見市では、「外国語教育ひみプラン」に基づき、9年間の外国語教育を通じて、英語を使って積極的にコミュニケーションを図り、様々な相手と温かい人間関係を構築するとともに、自分やふるさとに誇りを持ち、自信をもって思いや考えを伝えることができる児童生徒の育成を目指しています。「外国語教育ひみプラン」による授業を推進するために、授業参観を通じて、外国語活動推進アドバイザーによる指導助言を行いました。10月26日(木)には、新任A L Tが派遣されている窪小学校5年生にご協力をいただきました。

<新任A L Tの自己紹介>

Hello everyone! My name is Justina Vasquez. This will be my only year in Himi, and I'm very sad to leave so soon, but I'm very excited for all the Himinoe Elementary and Miyada Elementary students starting a new school year this Spring. The students have been my favorite part of living in Himi. I'm very thankful for all the Japanese words and phrases the students have taught me, and I hope in return that the students will be able to develop an interest in foreign languages and cultures, whether that's English, Portuguese, Korean, or any others. Working with Himi's foreign language teachers has helped me develop an interest in teaching and pedagogy, as well as an interest in learning more about second language acquisition. Thank you so much to Tanaka and Kosaka sensei, the homeroom teachers I've worked with, the principals and vice principals, and Koma-sensei and everyone at the Center for allowing me in your students' classrooms. I wish you all the best, and I hope to meet again.

Justina Vasquez Ariel



こんにちは、皆さん！私の名前はジャスティナ・バスケスです。私が氷見に住むのは1年間だけで、すぐに離れるのはとても寂しいですが、比美乃江小学校と宮田小学校の児童の皆さんが、この春に新学期を迎えることをとても楽しみにしています。皆さんは、氷見で生活する私にとって、一番大切でした。皆さんが私に教えてくれたすべての日本語やフレーズに、とても感謝しています。お返しとして、皆さんが英語、ポルトガル語、韓国語等の外国語や外国文化に興味をもってくれることを願っています。氷見の外国語の先生と協力する中で、私は教育と教育学に興味を持ち、第二言語習得のために、さらに学びたいと思うようになりました。田中先生、小阪先生、これまで一緒に仕事をしてきた担任の先生、校長先生、教頭先生、小間先生、そして、子供たちの教室に入れてくださったセンターの皆さん、本当にありがとうございました。ご多幸をお祈りしています。そして、またお会いできることを楽しみにしています。

Hello, my name is Anna Adams. I am from Rogersville, Tennessee in the U.S., and I have been in Himi for about three and a half months. This is my first time in Japan, and I am very happy to be here. Before coming to Himi, I studied English and Spanish at my university, and I worked as a writing consultant. I love playing musical instruments, cooking, crocheting, and enjoying nature. The natural beauty of Himi is astonishing, and I am very much enjoying the breathtaking views of the ocean and mountains. I currently teach at Kubo and Kamisho elementary schools, and I am loving my experiences as a teacher. The students of Himi are very bright and fun to work with. I look forward to meeting more people in Himi and learning more about Japan!

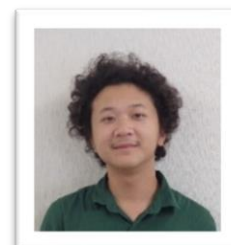
Anna Adams Michell



こんにちは、私の名前はアンナ・アダムスです。私はアメリカのテネシー州ロジャーズビル出身で、氷見に来て約3か月半になります。日本に来るのは初めてですが、ここに来られてとても嬉しいです。氷見に来る前は大学で英語とスペイン語を勉強し、ライティングコンサルタントとして働いていました。私は楽器の演奏、料理、かぎ針編み、そして、自然を楽しむことが大好きです。氷見の自然の美しさは驚くべきもので、私は息を呑むような海と山の景色をとて楽しんでます。私は現在、窪小学校と上庄小学校で教えていますが、教師としての経験を大切にしています。氷見の児童は、とても明るくて楽しいです。氷見で、もっと多くの人々と出会い、日本のことをもっと学べることを楽しみにしています。

Hello everyone! My name is Borlen Chong. I moved to Himi from LA about 3 months ago. I used to work as an editor for a newspaper and at Mcdonald's before becoming a teacher in Himi. I currently work at Nanbu Junior High School and Asahigaoka Elementary School. I enjoy helping the kids learn English! I've been really having a good time in Himi and in Japan in general. I think Himi is a lovely city with beautiful natural views and delicious food. I think Himi is a wonderful city to live in and I am really enjoying exploring the city and Japan! It has been so fun getting to know everyone and learning Japanese as my students learn English, and I look forward to learning more about Japan!

Borlen Chong



こんにちは、皆さん！私の名前はボーレン・チョンです。約3か月前にLAから氷見に引っ越してきました。氷見で先生になる前は、新聞社やマクドナルドで働いていました。現在は、南部中学校と朝日丘小学校で働いています。子供たちの英語学習をお手伝いするのが楽しいです！氷見でも日本でも、本当に楽しい時間を過ごしています。氷見は自然が美しく、食べ物も美味しい素敵な街だと思います。氷見は住むのに素晴らしい街だと思います。その街と日本の探訪を満喫しています。皆さんと知り合い、児童生徒が英語を学ぶ中で、日本語を学ぶことは、とても楽しいです。そして、日本について、もっと学べることを楽しみにしています。

***** 多くの方々に ご活用いただいています！ *****

4月からの貸し出し冊数が、**85冊(12月現在)**になりました。**ICT教育関係、特別支援教育関係の図書**が豊富に揃っています。**教育関係月刊誌や季刊誌**もあります。



< 新着図書 >

図 書 名	著者・発行
○スクールリーダーの“刺さる”言葉	玉置 崇 明治図書
○境界知能の子どもたち「IQ70以上85未満」の生きづらさ	宮口浩治 SB新書
○マッピング思考 人には見えてこないことが見えてくる「メタ論理トレーニング」	ジュリア・ガレフ 児島 修 訳 東洋経済新報社
○勉強が楽しくなるノート術	トニー・ブザン 神田 昌典 訳
○WEBQU -解説書-	河村茂雄 WEBQU教育サポート
○どの学校でもできる！ 学力向上の処方箋 学校リニューアルのマネジメント	西留安雄 ぎょうせい
○個別最適な学びと協働的な学び	奈須正裕 東洋館出版社
○個別最適な学びの足場を組む。	奈須正裕 教育開発研究所
○できる評価・続けられる評価	澤井陽介 東洋館出版社
○こどもが自ら学びだす！ 自由進度学習のはじめかた	蓑手章吾 学陽書房
○子どもの学力差に向き合う算数授業のつくり方	全国算数授業研究会 東洋館出版社
○個別最適な学びを実現する算数授業のつくり方	加固 希支男 明治図書